



ブログは  
みわ智恵美  
で検索



# みわ智恵美です

日本共産党港南区くらし・子育て相談室長(前県議)

横浜市港南区上大岡西1-19-20 ワットビル301

電話 844-3635 FAX 841-8975 E-mail: jcp-konan@mue.biglobe.ne.jp

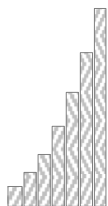
2010年11月8日号 (No.37)

## みわ智恵美レポート

### 「介護保険制度」を

# 安心して受けられる制度に

介護保険についての学習会が港南地区センターで行われました。みわ智恵美も安心できる老後へいくつかの提案をお話しました。



### 関美恵子市会議員か

ら、横浜市の特別養護老人ホームの待機者が4月1日現在で4688人。そのうち要介護3～5の人が3440人ということ。今後4年計画で毎年300床の増計画があるが、待機者数としているのは在宅の方のみで、施設入所者は含まれていないといわれています。

### 市への相談 介護問題が八万件

横浜市への14万件的相談のうち介護問題は8万件という深刻さ



も報告されました。

私の事務所に寄せられている介護相談のほとんどが、現在入院又は老建入所という一方で、次の行く先が無いというものです。

### 「保険あって介護なし」 事態打開は急務

私は、日本共産党国会議員団が全国の3千介護事業所と全国140自治体に行った「介護保険制度見直しに向けたアンケート」結果を示しながら、「保険あって介護なし」ともいべき事態打開に向け、いくつかの提案をお話しました。

(4ページに続く)

# 横浜市で安心して介護が受けられるように みわ智恵美は提案します

## 施設整備の障害Ⅱ 高い土地代の解決 のために

横浜で介護施設整備の障害となっているのは人件費・物価高などと、高い土地代です。

・特養ホームなどの土地取得費に対して国庫補助制度の創設をすること。

・国が利用していない国有地、例えば芹が谷にある国立南横浜病院跡地や日野南の公務員大多良住宅跡地などを



元南横浜病院前

活用して、特養ホームグループホーム、小規模多機能型施設などの整備をすすめること。

・ホーム建設への国庫補助を復活させることや、小規模施設建設向けの国の補助を事態に

## 住み慣れた家で介護 を受けられるように

住み慣れた家で介護を受けながら住み続けたいという願いには、高齢者の生活と尊厳を守るにふさわしいサービスを充分に提供出来

応じたものにする。

るようにするべきです。

・訪問介護事業所への支援を拡充して、24時間365日の訪問介護サービスの普及を進めること。

・同居家族が居ても実態をふまえて「生活扶助」ができるよう法令に明記すること。

## 財源は消費税でなく

### 軍事費や大型開発にメスを

「お金がないために介護が受けられない」という人をなくすための財源に消費税増税はふさわしくないと考えます。大企業や高額所得者に、利益にふさわしい負担を求めます。年間5兆円もの軍事費、6000億円もの米軍のための費用、320億円の政党助成金、自動車専用道路計画などの大型開発に、本気でメスを入れることがどうしても必要ではないでしょうか。

年間5兆円もの軍事